

令和5年度

伊勢原市公共下水道事業会計

補正予算及び予算説明書

伊勢原市

(3月定例会)

公共下水道事業会計補正予算書

(第2号)

令和5年度伊勢原市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和5年度伊勢原市公共下水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 予算第2条で定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
--	---------	---------	-----

（4） 主要な建設改良事業

ア 汚水管渠整備事業費	1,021,489千円	201,278千円	1,222,767千円
-------------	-------------	-----------	-------------

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中「不足する額760,014千円」を「不足する額805,092千円」に、「当年度分損益勘定留保資金657,658千円」を「当年度分損益勘定留保資金681,517千円及び過年度分損益勘定留保資金21,219千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 資本的収入	2,143,000千円	156,200千円	2,299,200千円
第1項 企業債	1,402,300千円	111,200千円	1,513,500千円
第4項 国庫補助金	383,500千円	45,000千円	428,500千円
	支 出		
第1款 資本的支出	2,903,014千円	201,278千円	3,104,292千円
第1項 建設改良費	1,703,079千円	201,278千円	1,904,357千円

（企業債）

第4条 予算第5条の表公共下水道事業費の項中「1,141,200千円」を「1,252,400千円」に改め、同表計の項中「1,402,300千円」を「1,513,500千円」に改める。

（債務負担行為）

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

新規

事 項	期 間	限度額
施設運営管理等経費（令和5年度設定）	5年度から 6年度まで	172,480千円 及び契約単価 による額
燃料・原材料等購入費（令和5年度設定）	5年度から 6年度まで	千円 17,820

令和6年2月20日提出

伊勢原市長 高山 松太郎

公共下水道事業会計補正予算
に関する説明書

(第2号)

1 予算の実施計画

令和5年度 伊勢原市公共下水道事業会計補正予算実施計画

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			2,143,000	156,200	2,299,200	
	1 企業債		1,402,300	111,200	1,513,500	
		1 建設改良債	1,162,300	111,200	1,273,500	
	4 国庫補助金		383,500	45,000	428,500	
1 国庫補助金		383,500	45,000	428,500		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			2,903,014	201,278	3,104,292	
	1 建設改良費		1,703,079	201,278	1,904,357	
		1 管渠建設改良費	1,291,867	201,278	1,493,145	

2 予定キャッシュ・フロー計算書

令和5年度伊勢原市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	△ 62,554
減価償却費	1,716,165
固定資産除却費	23,510
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,403
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 344
長期前受金戻入額	△ 1,058,158
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	211,070
未収金の増減額 (△は増加)	△ 16,253
未払金の増減額 (△は減少)	39,540
その他資産の増減額 (△は増加)	220,930
その他負債の増減額 (△は減少)	△ 21,452
小計	1,051,053
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 211,070
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>839,984</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 1,682,845
国庫補助金等による収入	332,941
受益者負担金等による収入	62,868
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	16,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,270,136</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,513,500
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,198,935
一般会計からの出資による収入	253,111
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>567,676</u>
資金増加額 (又は減少額)	137,524
資金期首残高	600,288
資金期末残高	<u>737,812</u>

3 債務負担行為に関する調書

(既設定及び新規設定)

事 項	限度額 (千円)	令和4年度末までの 支払義務発生額	
		期 間	金 額 (千円)
水洗便所改造等資金として融資した金融機関に対する損失補償 (令和元年度設定)	改造等資金を60,000千円の範囲内で融資した金融機関がそのために損失を受けた場合には、3,000千円を限度として元金及び期限後の利子を補償する。		
水洗便所改造等資金として融資した金融機関に対する損失補償 (令和2年度設定)	同上		
水洗便所改造等資金として融資した金融機関に対する損失補償 (令和3年度設定)	同上		
水洗便所改造等資金として融資した金融機関に対する損失補償 (令和4年度設定)	同上		
施設運営管理等経費 (令和5年度設定)	172,480千円 及び契約単価 による額		
燃料・原材料等購入費 (令和5年度設定)	17,820		

令和5年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳		
期 間	金 額 (千円)	国県支出金 (千円)	企業債 (千円)	その他 (千円)
5年度から 5年度まで				全額
5年度から 6年度まで				全額
5年度から 7年度まで				全額
5年度から 8年度まで				全額
5年度から 6年度まで	限度額に同じ			全額
5年度から 6年度まで	17,820			17,820

4 予定貸借対照表

令和5年度伊勢原市公共下水道事業予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		6,251,685	
イ 建物	1,865,544		
減価償却累計額	<u>△ 358,478</u>	1,507,066	
ウ 構築物	43,012,718		
減価償却累計額	<u>△ 6,573,833</u>	36,438,885	
エ 機械及び装置	4,282,738		
減価償却累計額	<u>△ 1,764,793</u>	2,517,945	
オ 工具器具及び備品		1,137	
有形固定資産合計			46,716,718
(2) 無形固定資産			
ア 地上権		3,308	
イ 施設利用権		341,920	
ウ 電話加入権		<u>2,124</u>	
無形固定資産合計			347,352
(3) 投資			
ア 出資金		<u>740</u>	
投資合計			<u>740</u>
固定資産合計			47,064,810
2 流動資産			
(1) 現金預金			737,812
(2) 未収金	271,000		
貸倒引当金	<u>△ 3,175</u>	267,825	
流動資産合計			<u>1,005,637</u>
資産合計			<u><u>48,070,447</u></u>

負債の部

3	固定負債		
(1)	企業債	15,536,257	
	固定負債合計	<u>15,536,257</u>	15,536,257
4	流動負債		
(1)	企業債	1,178,541	
(2)	未払金	510,000	
(3)	前受金	3,950	
(4)	引当金		
	ア 賞与引当金	4,825	
	イ 法定福利費引当金	831	
	引当金合計	<u>5,656</u>	
(5)	その他流動負債	1,550	
	流動負債合計	<u>1,550</u>	1,699,697
5	繰延収益		
(1)	長期前受金	28,741,020	
(2)	収益化累計額	<u>△ 5,493,260</u>	
	繰延収益合計		<u>23,247,760</u>
	負債合計		<u><u>40,483,714</u></u>

資本の部

6	資本金		
(1)	固有資本金	1,237,042	
(2)	繰入資本金	<u>1,462,318</u>	
			2,699,360
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	ア 国庫補助金	377,637	
	イ 他会計補助金	128,343	
	ウ 受贈財産評価額	<u>4,214,083</u>	
	資本剰余金合計	4,720,063	
(2)	利益剰余金		
	ア 当年度未処分利益剰余金	<u>167,310</u>	
	利益剰余金合計	<u>167,310</u>	
	剰余金合計		<u>4,887,373</u>
	資本合計		<u>7,586,733</u>
	負債資本合計		<u><u>48,070,447</u></u>

注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

(ア) 減価償却の方法

定額法による。

(イ) 主な耐用年数

建物 8年～50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 7年～30年

イ 無形固定資産

(ア) 減価償却の方法

定額法による。

(イ) 主な耐用年数

施設利用権 35年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

神奈川県市町村職員退職手当組合に加入しており、公共下水道事業会計は、当該組合に負担金を拠出しているが、追加的な費用は、全額一般会計において負担するため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金（法定福利費引当金を含む。）

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理による。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、8,324,897千円である。

3 セグメント情報の開示

(1) セグメントの概要

伊勢原市公共下水道事業を1つのセグメントとしている。

4 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条に規定するリース会計に係る特例を適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内 2, 304千円

1年超 2, 927千円

計 5, 231千円

5 補正予算説明書

資本的収入及び支出

収 入

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入	2,143,000	156,200	2,299,200
1 企業債	1,402,300	111,200	1,513,500
1 建設改良債	1,162,300	111,200	1,273,500
4 国庫補助金	383,500	45,000	428,500
1 国庫補助金	383,500	45,000	428,500

(単位：千円)

節		説明	
区 分	金 額		
建設改良債	111,200	公共下水道事業債	111,200
国庫補助金	45,000	防災・安全社会資本整備交付金（管渠分）	45,000

支 出

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本の支出	2,903,014	201,278	3,104,292
1 建設改良費	1,703,079	201,278	1,904,357
1 管渠建設改良費	1,291,867	201,278	1,493,145

(単位：千円)

節		説明
区 分	金 額	
委託料	59,950	汚水管渠整備事業費 201,278
工事請負費	141,328	